

⑤刺し傷
切り傷

⑥熱中症

⑤刺し傷、切り傷

●破傷風の可能性

「百姓にとってこれくらい」と勝手な判断は禁物

⑥熱中症

●気温が高い時だけでなく、気温が高くなる時が要注意 ※水分補給、暑さ対策

●発症以前の体調管理が重要

※意識障害があれば、救急車を要請。

3 留意点

①血液サラサラ薬の服用



①血液サラサラ薬の服用

- 出血した時、長時間血が止まらない
⇒止血をしっかりし、医療機関へ
- 打撲による内出血
内臓における出血は、臓器を圧迫して重篤に

②頭部の外傷・打撲



②頭部の外傷・打撲

- 硬膜下出血の可能性あり
⇒数ヶ月後に症状がでることがある
※事故直後、「異常なし」でも長期間の観察が必要

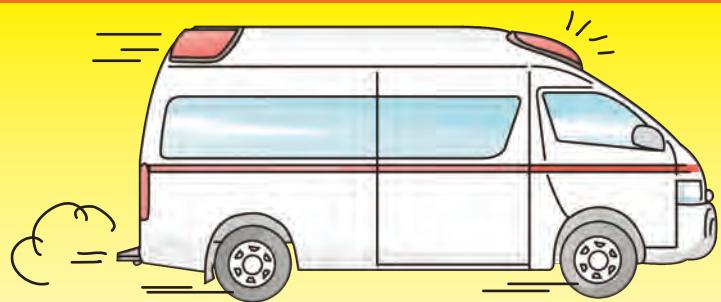
③服薬中の薬は？



③服薬中の薬は？

- 薬の注意書きを読む、守る！
⇒服薬後、眠くなる薬等々

SERIES
シリーズ 安全対策・これだけは



農作業事故 緊急時の対応

事故時の緊急時対応のポイント

①緊急事態を一刻も早く伝える

②事故時の対応、これだけは！

- (1)指を切断した時
- (2)耕耘機の刃が足にくい込んだら
- (3)蜂に襲われたとき
- (4)毒蛇に咬まれた
- (5)刺し傷、切り傷
- (6)熱中症

③特に留意する点

- (1)血液サラサラ薬を飲んでいたら
- (2)頭部の打撲、外傷
- (3)服薬中の薬は？

1 緊急事態を一刻も早く伝える

どんな場合でも「携帯電話の携帯を」



- ①どんなに近くても
携帯電話を携帯する



- ②携帯電話が、体から
飛び出さない工夫を



- ③高齢者こそ、必ず
携帯電話の携帯を

携帯電話の携帯3原則

- ①どんなに近くても携帯を！

※緊急時は突然やってくる

- ②携帯電話が、体から飛び出さないように

- ③高齢者も必ず携帯を

2 農作業事故時の対応、これだけは

- ①指などを切断した
場合



①指などを切断した場合

- 切断した指はラップなどに包んで氷で冷して医療機関に運ぶ
※直接、氷につけない、洗わない
- 最終的な搬送先は、指の接合術（マイクロサージャリー）ができる医療機関へ

- ②耕耘機の刃が足に
食い込んだとき



②耕耘機の刃が足に 食い込んだとき

- 刃は、足につけたままに
※ヘタに抜くと、血管を傷つけ大出血。
農機の専門家（農協など）を呼ぶ。
レスキューなど

- ③蜂に襲われた時



③蜂に襲われた時

- 今まで刺されて大丈夫でも、
今回も大丈夫とは限らない
※蜂の種類が変われば、突然
アナフィラキシーにも（エピペンの処方）

- ④毒蛇に咬まれた



④毒蛇に咬まれた

- 咬まれた部位の上部を圧迫
- 咬傷から血を出す
※口内炎など口の中に傷のある場合は要注意。
- すぐに医療機関へ、ワクチン投与
※蛇の種類がわかれれば確認のこと